

学年	教科等	単元等	活用アプリ
中1-3	国語	読む（物語文）「作品のキャッチフレーズを考える」	プレゼンテーションソフト
授業内容	具体的な場面や描写をもとに、作品の印象や特徴を伝え合う		<div>個人活動用ワークシート</div> <div>個人活動用ワークシート</div> <div>○班 出席番号:</div> <div>【この作品の印象に残った場面の文章やセリフ】</div> <div></div> <div>【理由】</div> <div></div> <div>班活動用ワークシート</div> <div>班活動用ワークシート</div> <div>【○班で決めた キャッチフレーズ】</div> <div></div> <div>【理由】</div> <div></div>
準備:	<ul style="list-style-type: none">・ワークシート用ファイルを準備する。・ワークシート用ファイルのスライドのうち、「個人活動用ワークシート」のスライドをクラスの数分、「班活動用ワークシート」のスライドを班の数分コピーして共同編集できる場所に保存する。「班活動用ワークシート」には班の名前（○班）を入力しておく。		
授業の流れ:	<ol style="list-style-type: none">1. 「個人活動用ワークシート」を各自開く。作品の印象に残った場面の文章やセリフを、選んだ理由とともに入力する。（画像等を挿入しても良い）2. 「個人活動用ワークシート」を班で見せ合いながら、この物語を読みたくなる「キャッチフレーズ」について話し合う。3. 決めた「キャッチフレーズ」と、その理由を「班活動用ワークシート」に入力する。4. 先生が各班のスライドを大型提示装置で投影し、それぞれの班の代表が発表する。		
サポーター おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ 個人で具体的な場面や描写について抜き出した上で、班で話し合うことで主体的・対話的に作品の良さについて考えることができます。・ 「キャッチフレーズ」という観点で話し合うことで、焦点化した話し合いが実施できます。		